

日上市総合計画 後期基本計画（素案）のパブリックコメントの結果概要

1 意見募集期間 平成 28 年 12 月 19 日（月）～平成 29 年 1 月 10 日（火）

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページへの掲載
- (2) 市内公共施設への印刷物配架（市役所、各支所、各図書館、各交流センター 計 34 か所）

3 周知方法 市ホームページ、市報（12月5日号）、行政放送、FMひたちなど

4 応募人数

応募方法	直接持参	郵送	FAX	ホームページ入力	電話	計
人数	1 人	27 人	1 人	15 人	1 人	45 人

5 意見件数

施策分野	1 福祉・医療	2 教育・文化	3 産業	4 都市基盤	5 生活環境	6 協働	7 その他	計
件数	10 件 (8.7%)	9 件 (7.8%)	21 件 (18.3%)	45 件 (39.1%)	10 件 (8.7%)	18 件 (15.7%)	2 件 (1.7%)	115 件 (100.0%)

6 計画への反映状況

区分	内容	件数
A 意見反映	意見を反映し、素案を修正したもの	11 件
B 趣旨含む	素案の中に、既に意見の趣旨が含まれているもの	74 件
C 今後検討	素案は修正しないが、今後の個別計画策定や予算編成に当たって検討課題とするもの	23 件
D その他	その他	7 件

提出された意見とその意見に対する市の考え方について

(1) 下表の「意見の内容」欄には、原則として提出された意見を原文のまま掲載していますが、長文の場合は、原文の趣旨を変えない範囲で要約しています。

(2) 「反映状況」欄には、次の4つの区分を掲載しています。

A 意見反映 : 意見を反映し、素案を修正したもの

C 今後検討 : 素案は修正しないが、今後の個別計画策定や予算編成に当たって検討課題とするもの

B 趣旨含む : 素案の中に、既に意見の趣旨が含まれているもの

D その他 : その他

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
1	概要版 (本編) 7 (42)	若者の交流応援では、今までのイベントでは、サンタdeファンランなどあることは知っていたが、あまり魅力を感じませんでした。実際に若者たちが楽しめるよう、アンケートをとったり、学生ボランティアなどと共にイベントを計画すると参加しやすいものになるのではないのでしょうか。	1 福祉・医療	B:趣旨含む	若者交流事業は、市内で働く若者で構成する「青少年イベント企画部」が中心となり、学生や様々な業種で働く若者同士の交流や日立市のにぎわいを創出するイベントなどを企画、実行しています。 魅力あるイベントを提供するため、各種団体との連携やアンケート調査を通じたニーズの把握などを実施していますが、更に充実するよう努めます。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編42、64頁)
2	概要版 (本編) 8 (44)	2025年問題を憂え、介護予防の為に努力しているシルバーリハビリ体操指導士会が手弁当で努力しています。市はもっと真剣にこの人たちを応援(交通費・会場費・印刷費他)し、彼等のモチベーションが上がる様、考慮すべきです。(他市町村に比し日立は遅れています。)	1 福祉・医療	C:今後検討	本編68頁の(取組3)「地域の支え合いによる介護予防の推進」において、シルバーリハビリ体操指導士などによる地域における自主的な介護予防に資する活動の育成や支援を行い、高齢者自らが介護予防に取り組めるよう支援する旨を記載し、「シルバーリハビリ体操普及事業」を拡充事業に位置付けています。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれていますが、今後の個別計画策定や予算編成に当たっての検討課題とさせていただきます。(本編68頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
3	概要版 (本編) 7 (41)	若い夫婦が安心して子どもを生み、仕事も出来る環境づくりを市ならびに地域が手助けをしてあげられるよう、子どもセンターなどの事業を強力に進めていただきたい。家庭にこもって子育てをしている家族を連れ出し、困りごとなど聞ける雰囲気づくりも出来ればと願います。	1 福祉・医療	B:趣旨含む	子どもを生み育てやすい環境づくりについては、後期基本計画の重点プロジェクト「若者・子育て世代応援」において、子育てに関する総合的な相談支援の充実を図ることとしており、「子どもセンター運営事業」を重点事業に位置付けています。また、妊娠期から子育て期までの総合的な相談や支援を行う「子育て世代包括支援センター」を新たに設置する事業も重点事業として取り組み、両センター等が連携を図りながら相談体制の充実を図ることとしています。さらに、子育て世代が安心して働ける環境づくりを推進するため、保護者のニーズに対応した、認定こども園等の施設整備を進める旨を記載しており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編39、41、60～63頁)
4	本編 81	住民の健康寿命を延ばし、重症化予防、要介護の減少のため、また子ども・妊産婦・アレルギーなど感受性の高い方を含めた非喫煙者を受動喫煙の危害から守るために、健康の基本として、この課題のなおいっそうの重点施策をお願いします。 (1)タバコ(喫煙及び受動喫煙)が健康破壊の要因になっていることの周知・対策 (2)公共性の高い施設において禁煙ルールを確立、幼稚園や小中学校などの保護者への禁煙促進の働きかけや啓発・講習等 (3)子ども・青少年の喫煙防止 (4)20歳前～30歳代・未成年者への禁煙サポートの推進 (5)女性の健康づくりの推進に関連して、禁煙と受動喫煙の危害防止 (6)歯周病だけでなく、口内炎や舌がん、食道がんなども喫煙・受動喫煙と因果関係を強調した啓発と対策	1 福祉・医療	B:趣旨含む	喫煙・受動喫煙の防止については、健康づくりの推進に欠かせない取組であると認識しており、保健センターや各交流センター等で実施している各種健康教育・相談において、生活習慣病の予防、健康に関する正しい知識と合わせて普及啓発に取り組んでいます。また、未成年者の喫煙・受動喫煙の防止を図るため、乳児家庭全戸訪問や幼稚園等における親子教育、中学校における健康教育などの機会を通して広く普及啓発活動を行っており、関連事業(未成年者の喫煙対策の推進)を掲載しています。子どもの頃からの栄養・食生活の改善や、歯と口腔の健康管理、運動習慣づくり、喫煙・飲酒対策を始め、生活習慣病の予防と重症化予防が図られるよう引き続き取り組んでいく旨を記載しています。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編81～84頁)
5	本編 41	母子医療センター整備事業 日立総合病院等とも連携して出産前後の徹底した医療体制の充実を目指すこと。そのための医師の充実、医療機器の整備を図り、「県下随一の母子・小児医療体制」とすることにより、他地域からの転入を促進すること。又、そのための内外への幅広いPRも重要。今のように安心して子供を産めない環境では、若い夫婦は生活できない。	1 福祉・医療	B:趣旨含む	市内で安心して子どもを産み育てられる環境を整えることは重要な課題であると認識しており、妊娠、出産から新生児に至るまでの高度な医療やハイリスク分娩にも対応するため、重点プロジェクト「若者・子育て世代応援」において、地域周産期母子医療センター整備事業を重点事業に位置付けています。日立総合病院の同センターの再開に向けて、施設等の環境整備のほか、産婦人科医及び小児科医(新生児科医)等の確保に向けた取組を推進する旨を記載しており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編41、79、80頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
6	概要版 (本編)	8 (46) 親の介護があり、フルタイムでの仕事が難しい。特養に申し込んでも160人待ちです。年金だけで施設に入所することが難しいのが現状です。介護のため仕事ができない、年金だけでは安心して老後が生活できない、これでは、生涯活躍社会の実現はできないと思います。年金だけで安心して生活できる施設を増やしてほしいです。	1 福祉・医療	B:趣旨含む	高齢者が、住み慣れた地域で安心して生き生きと生活できるよう、入所施設の待機者の解消や、介護サービス施設の充実に向けて、民間事業者が行う特別養護老人ホーム等の整備を引き続き支援していくこととしており、重点プロジェクト「生涯活躍社会の実現」において、重点事業として位置付けています。また、地域のつながりや支え合いを充実させ、関係機関等と連携しながら、適正な介護サービスを提供する旨を記載しており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編46、67、68頁)
7	概要版 (本編)	8 (46) 障害者本人、保護者の将来を安心させるため、鳩が丘の福祉施設の整備だけでなく、老朽化している市内唯一の入所施設「けやき荘」の建て替えも検討してください。	1 福祉・医療	C:今後検討	大みかけやき荘については、公共施設マネジメント基本方針に基づき、必要な維持補修を施し、指定管理者制度の活用による効率的かつ効果的な運営を行うこととしています。障害者が、地域で安心して生活できるよう、障害者福祉の充実に努め、御意見については今後の参考とさせていただきます。
8	—	— 高齢者の病院への通院に対して、タクシー補助券(金)を支給する。もちろん、財政的な見地から上限を設ける必要はあるが、日立の住宅状況(団地生活者に高齢者が増大している)から具体的に組み込んで欲しい。	1 福祉・医療	C:今後検討	高齢者の移動に対する支援として、民間路線バスカードの割引販売を行う「高齢者おでかけ支援実証事業」に取り組んでおり、重点事業にも位置付けていますが、閉じ込めりを防ぎ、外出を支援し、介護予防事業への参加を促進するなど、要介護、要支援状態となる高齢者の増加を防ぐ介護予防の観点で行っています。御意見については、今後の参考とさせていただきます。(本編44、68頁)
9	概要版 (本編)	9 (47) 市内に婦人病で手術が必要となった場合病院が無いため、県立中央病院か筑波医大まで行かないといけない。市内に日立総合病院がありながら婦人科がない。他の病院もすぐには見て貰えず時間が掛る。市として是非検討してほしい。	1 福祉・医療	B:趣旨含む	昨年実施した市民ニーズ調査や市民意向調査の結果では、市内に産科や婦人科の病院が少ないことに関する御意見が多数寄せられました。地域医療体制の確保は本市の課題であると強く認識しており、後期基本計画の重点プロジェクト「安全・安心の確保」に位置付けています。また、誰もがいつでも安心して身近な地域で必要な医療を受けられる環境の整備や、医師、看護師等の医療従事者の確保に向けた取組を進める旨を記載しており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編41、79、80頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方	
10	概要版 (本編)	7 (39)	私は今年80才になる高齢者ですが、高齢者福祉はもう充分です。これからは出産、子育て、教育環境の充実の方へもっともっと力を入れていただきたいと思います。	1 福祉・医療	B:趣旨含む	出産や子育て、教育環境の充実については、重点プロジェクトに「若者・子育て世代応援」を掲げ、市を挙げて「出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援」に取り組むこととしています。今後の重点的な取組として、「子育て分野」と「教育分野」のそれぞれについて、更なる充実を図り、「若者・子育て世代に選ばれるまち」の実現を目指していく旨を記載しており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編39～42頁)
11	本編	104	小学校のこどもがいるので、ひたち大好きパスポートを使って折笠スポーツ広場を利用していました。パスポートを使うと利用料が半額になります。土曜日は無料になります。でも、12月からは大人と一緒に半額も土曜日の無料もなくなりました。小学生だけでコートにはいることはないの、パスポートの使い道がなくなってしまいとても残念です。	2 教育・文化	D:その他	市のスポーツ施設のテニスコートは、コート1面の使用料である「面貸し」となっているため、「ひたち大好きパスポート」を持参していただいても、グループ内に大人や市外の方がいる場合は、有料とさせていただきます。 なお、「ひたち大好きパスポート」を使用できる日に、大人が付添い(見守り)、子どもたちだけでプレーする場合は、料金は無料となりますので引き続き、「ひたち大好きパスポート」を有効に御利用いただきますようお願いいたします。
12	本編	39	重点プロジェクト1 ～若者・子育て世代応援～ 交流センターを中心に子ども会活動に対する支援。補助金の支給等検討して頂きたい。	2 教育・文化	C:今後検討	子ども会活動に対する支援は、日立市子ども会育成連合会が行う子どもリーダーの養成や育成者の研修のほか、子どもまつりや写生会、広報活動といった事業に対して、支援を行っており、今後は、地域ぐるみで子どもたちの教育に取り組む環境づくりを進めることとしています。(本編96頁) 御提案いただいた地域コミュニティを中心とした子ども会活動に対する補助金の支給等について、地域と家庭、学校などとの連携方法について協議を図りながら、今後の検討課題とさせていただきます。
13	概要版 (本編)	7 (40)	学校の毎月の会計(給食費を含む)の引き落としができない家庭が1割程います。連絡をしてすぐに納めてくれる家庭はいいのですが、なかなか納めてくれない家庭には、担任が一番困ってしまいます。心配なのは、会計未納を知ってしまった場合の児童・生徒が心の重荷を受けてしまうことです。給食費だけでも無償化できれば、心の重荷を背負わなくてもすむようになると思います。	2 教育・文化	C:今後検討	給食費については、学校給食法に基づき、保護者負担としています。 いただいた御意見は、児童・生徒の健やかな心と体を育むために大切なことであるため、今後の検討課題とさせていただきます。 また、義務教育の機会均等を図る見地から、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、給食費や学用品費等を支援する就学援助制度を実施しています。引き続き、本制度を周知し、援助の必要な世帯の把握に努め、必要な方に必要な援助が届くよう、きめ細やかな対応に努めます。

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
14	概要版 (本編) 7 (42)	特別な支援を必要とする児童・生徒のために支援員を配置する場合、1日5時間しか支援できません。児童・生徒が登校して下校するまで、1日8時間支援できるようにしていただきたい。そうすることで職場の教員の負担も減り、保護者にとっても有難いことだと思います。そのことで「行ってみたい、住んでみたい、住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりにつながると思います。	2 教育・文化	C:今後検討	特別な支援を必要とする児童生徒が、担任教師や友だちと絆を結ぶことを第一に考え、生活指導員は主に授業中のサポートを行っており、児童生徒の実態に応じて複数の生活指導員を時間をずらして配置するなど、柔軟な対応がとれるよう配慮しています。いただいた御意見を参考にしながら今後も検討を重ね、適切な配置に努めます。
15	概要版 (本編) 9 (50)	小中学校の空き教室を地域に開放して、お年寄りのつどいの場に活用してはいかがでしょうか。	2 教育・文化	C:今後検討	小中学校の教室については、多様な学習内容や学習形態、情報化の進展等を踏まえた学習環境として全ての教室を様々な目的で使用しています。 地域での学校施設の活用については、学校運営に支障のない範囲であることが必要ですが、その可能性について今後の検討課題させていただきます。
16	概要版 (本編) 11 (57)	河原子港後背地の活用 この空き地を公園、あるいはグラウンドなどに整備し、国体に備えたグラウンドとして整備して欲しい。宿泊客(サッカーや野球などの合宿もしくは来場選手などに活用)、その後は一般に開放する。唯の空地では全てをもっともらえない。	2 教育・文化	C:今後検討	当該地については、夏期を中心としたイベントや駐車場用地として使用しており、河原子地域のにぎわいづくりの拠点として更なる活用を検討しているところです。 いただいた御意見については、市民ニーズの把握に努め、今後の活用の一つの方向性として検討課題とさせていただきます。
17	本編 94	図書館運営の改善等 (1)図書館関係の人事配置、資質向上について 市民の利用は多い施設であるが、大いに改善すべき事あると思う。 (2)リクエストによる書籍購入の可否判定と配備までの期間の短縮 購入可否判定の基準は？4図書館横断の基準なのか。 同じく廃棄基準はどうなのか。	2 教育・文化	D:その他	御意見をいただいた(1)職員の資質の向上については、管理監督職員から一般職員まで階層別研修や接遇研修などを通して、職員一人一人の能力向上・意識啓発に努めており、今後も、引き続き更なる職員の資質の向上を図ります。 (2)リクエストによる書籍購入の可否については、「日立市立図書館資料選定基準」に基づき、4館統一して判断しています。 また、廃棄基準としては、「日立市立図書館資料除籍要綱」を基に判断しています。 通常、書籍等を配架できるまでには、資料の選書検討・登録・装備等が必要となるため、ある程度の日数を要する状況です。今後とも迅速な処理を心掛けていきます。 今後もよりよい図書館サービスを市民の皆様方に提供できるように、改善を図ります。

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
18	本編	99	シビックセンターの運営、市民対応改善 市役所の組織でないだろうが、市民ファーストに改める必要があると思う。 第3セクターか。利用者本位には遠く、要望等もあまり反映されづらい。 利用手続、書類提出等も管理の為のそれという様式、規則、規制が強すぎる。	2 教育・文化	D:その他	シビックセンターの管理運営については、指定管理者制度に基づき、毎年業務内容等の評価・検証を行い、指定管理者への助言や改善指導により、市民の方々が快適に施設利用できるよう努めています。 今後、より一層指定管理者との連携を図りながら、施設利用者の利便性向上に取り組んでいきます。
19	概要版 (本編)	7 (39)	子どもたちの心と体の健康のため受験勉強偏重の教育プログラムを見直し、明るく力強く生きられるための教育をしてほしい(例、生活力を上げるような教科の強化、社会への関わり方とか、なんで働くのかとか考えて答えを見つけられるような教育がほしい)あと子どもたちやひとり暮らしの高齢者のためバランスの取れた食事を安価に提供する施設(子供食堂のような)があると良いのでは？世代を越えた交流もうむかもしれない。また子どもたちが楽しめる元気な市民が頑張っている地域イベントの応援(ひたちサンドアートフェスティバルや多賀ジプシーマーケットへの補助金など)もしてほしい。	2 教育・文化	B:趣旨含む	豊かな人間性と確かな学力の向上を図るため、基礎・基本の定着と確かな学力を育む教育の推進に力を入れ、テストでよい点数を取ることだけを重視した教育ではなく、自ら学び、考え、行動する学習を行い、社会を生き抜く力の育成を目指しています。 そのため、課題解決的な学習や協働的な学びを重視すると共に、道徳教育や食育、キャリア教育等にも力を入れ、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進し、子どもたちの自主性や社会性を育てていきます。 また、地域福祉と児童福祉の推進を図るため、生活困窮世帯の子ども等を対象に食事を提供する団体等を支援する「地域子ども食堂運営補助事業」を重点事業に位置付け、新たに取り組むこととしています。 さらに、子どもたちを始めとして多くの方が集い、交流人口の拡大やまちの魅力発信にもつながるイベント開催についても引き続き支援を行うこととしています。 このように、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編40、63、75、87、88、129頁)
20	概要版 (本編)	4 (26)	若い世代の転入促進・転出抑制を考えるのであれば、福祉の充実よりも、働く場所の確保が、より重要だと思う。どのような産業を活性化させていくか、ここがポイントになる。	3 産業	B:趣旨含む	大綱3「産業」、施策1の(取組3)において、定住促進につながる雇用環境づくりを図るため、雇用の創出と若者や女性の就業促進に取り組むこととしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編113頁)
21	概要版 (本編)	11 (55)	今までのような工業一辺倒ではなく、農工商連携の「6次産業の推進」が日立市再生のポイントになると思う。これにより、高齢者も含めた、働く場所の確保を進めていくべき。	3 産業	B:趣旨含む	「6次産業化、農工商連携の推進」については、後期基本計画の重点プロジェクト5「産業の振興」の重点項目として、新たな地域雇用の創出にもつながるよう取組を進めることとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編57頁ほか)

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
22	概要版 (本編)	10 (51)	日立市周辺のシャッターストリートを改善しないと、水戸や都市部へと若者が吸い取られてしまう。若者に人気が出るレジャー施設や、大人が安心して子供を遊ばせることができる施設、公園などをつくとよいと思った。	3 産業	B:趣旨含む	本計画素案において、商店街の空き店舗を活用した創業や新たな出店を支援する事業を始め、市民ニーズを踏まえながら、安心して利用できる、親しまれる公園整備などを位置付けており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編116頁、143頁)
23	-	-	市総合基本計画について:街、人、仕事については「雇用人材協会」と協力・連携をしてセミナーの開催。県北生涯学習センターを使用して若者や各地域の人々と意見交換をする事。一億総活躍社会の1つとして、本市は、街、人、仕事を重点にしたいのなら、まずは雇用人材協会と連携をすべき。県とも相談しながら進めていく方向でやったほうが良い。日立市はとにかく1つ1つ物事を進めたほうがいい。1つの事を一気にやろうとしている。一気にやるのではなく1つ1つずつやっていけば物事は見えてくる。私としては市に出来る限り協力をしたい。提案、提言、意見まとめて。市の職員も見たり、聴いたり参考にして動く。1つ1つやろうよ日立市！しっかりしてほしい。	3 産業	C:今後検討	大綱3「産業」、施策1の(取組3)において、定住促進につながる雇用環境づくりを図るため、雇用の創出と若者や女性の就業促進について、国、県等と連携・協働しながら若者を始めとした就業機会が生まれる環境づくりを進めることとしています。 御提案いただいた「雇用人材協会」との連携については、今後事業展開を図る上での検討課題とさせていただきます。(本編113頁)
24	概要版 (本編)	8 (45)	国体では必ず、他市町村や他県から人が来ると思います。国体を見た後、日立で遊べる所や楽しめる所をつくと、”日立は楽しい町”というイメージがつくと思います。同時期に日立の名産品を売る祭の様なイベントをしたり、観光客が気軽にスポーツを楽しめるイベントやブースを作るのはどうでしょうか。	3 産業	B:趣旨含む	茨城国体を開催することで、スポーツの振興や地域の活性化を図るとともに、国体開催を契機とした様々な取組を進め、新たな活力創出につなげることとしています。素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 御提案については、今後、実施内容を検討する上での参考とさせていただきます。(本編45頁)
25	本編	127	(水木～河原子)ロングビーチ、観光拠点の整備・充実を図る。一方法として、海岸線(遊歩道)を活用し、ヘルスロードを早急に立案し、海水浴・健康・防災等に多用化する為、開設してほしい。	3 産業	B:趣旨含む	大綱3「産業」、施策6「地域の資源を活用した観光の振興(観光)」において、観光拠点への集客力を高めるため、観光拠点の魅力向上につながる各施設等の整備・充実を図ることとしています。また、5つの重点プロジェクトの一つとして「産業の振興」を掲げ、その中で「交流人口拡大に向けた観光振興の推進」として、新たな魅力づくり等に取り組むこととしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 また、ヘルスロードについては、前期基本計画の5年間において、コースを拡充してきましたが、今後も県とともにヘルスロードの普及に取り組みます。(本編57、81、129頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
26	概要版 (本編) 5 (30)	<p>基本構想3つの理念(町の活力を育む) 日立市の将来都市像の実現を構築する為に、以下の案を上申致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初期(企業創業者の育成)と補助充実(企業診断士、経営士、会計士)の助言の充実 2. 施設等(空き店舗・空家・廃業企業)の無償貸し出し支援と充実 3. 電気料金の補助・税金の免除 4. 市内の技能者(OB)参加支援の構築とアドバイスの支援と充実 5. 雇用者の補助 	3 産業	B:趣旨含む	<p>大綱3「産業」において、日立地区産業支援センターなど関係機関との連携による創業支援や人材育成のほか、街なかの空き店舗等を活用した創業支援、多様な企業誘致などに取り組むこととしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。</p> <p>御提案については、今後の事業展開を図る上での参考とさせていただきます。 (本編110～117頁)</p>
27	概要版 (本編) 6 (34)	<p>(日立市・町・人・仕事創生総合戦略) 日立市内に於ける中小企業(商業)活性化と仕事創生総合戦略を上申致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 相互的(市内銀行協力)に基づく、商品プレゼン及びバイヤーとの商談会の支援推進 2. 中小企業の研究開発の手助け(茨城大学工学部・筑波大学との連帯強化)と支援 3. 商品開発に関わるプロジェクト創設と組織アドバイスの支援と充実 4. 設備投資資金(国の補助金への活用と現実的)アドバイスの支援と充実 5. (中小企業診断士、経営士、税理士、技能士(OB))助言支援の充実 	3 産業	B:趣旨含む	<p>大綱3「産業」において、日立地区産業支援センターや地元大学などとの連携を図りながら、中小企業の活性化と雇用の創出に向けて取り組むこととしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。</p> <p>御提案については、今後の事業展開を図る上での参考とさせていただきます。 (本編110～117頁)</p>
28	概要版 (本編) 10 (51)	<p>日立市のキレイな海をもっと近県にPRし、(群馬・長野両県にもPRし)、人を呼び込むべきと思う。北関東高速があるのだから！臨海学校大使、砂浜利用大使等をドンドン両県に送り込み、小・中・高校他一般団体等を通じての交流を促進したら良いと思う。両県民は日立の海の良さを全然と言ってよい程知りません。</p>	3 産業	B:趣旨含む	<p>海水浴場のPRについては、群馬県、栃木県、埼玉県といった近県への観光キャラバンなどを通して、情報発信に努めています。</p> <p>今後においても、大綱3「産業」、施策6「観光」に位置付けている「観光宣伝事業」において、引き続き取り組むこととしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。</p> <p>御提案も参考とさせていただきながら、県外から多くの方が日立の海に訪れていただけるよう、より効果的なPRを検討し、取り組んでいきます。(本編128頁)</p>

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
29	-	-	産業、漁業、振興 地区経済活性化の源となる中心市街地の活性化や人口拡大等図るため施設等整備を進めるなど多岐に産業振興策を総合的に進めていくことで安心感が出る。 日立港、ふ頭地区整備事業、漁業関係、漁船、その他色々を見直し願います。	3 産業	B:趣旨含む	「産業の振興」については、5つの重点プロジェクトの一つとして掲げており、多様な取組を総合的に推進することとしています。 また、大綱3「産業」において、日立港区については施策5「物流」に、漁業については施策4「水産業」にそれぞれ掲げた各種取組を進めることとしています。 このように、素案の中に御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編55～58、124～126、121～123頁)
30	概要版 (本編)	4 (28)	魅力ある未来企業の誘致と立地条件を生かした造成、北茨:キタイババレー、山側公有地を検討。常磐道、臨海を利用した内外を目指す(企業環境を目論む)産学を含む構想とする。	3 産業	B:趣旨含む	5つの重点プロジェクトの一つである「産業の振興」において、産業基盤の整備として、産業立地用地の確保策の検討などを進めることとしています。素案は原案どおりとさせていただきますが、御提案については、今後検討を進める上での参考とさせていただきます。(本編56頁)
31	概要版 (本編)	4 (28)	企業城下町をグレードアップする。一企業でない発進(信)できる町、地域磨きだけでない、インフラ行政を模索する。(企業、立地条件:コンパクトでもよい、地域から起業する)	3 産業	B:趣旨含む	5つの重点プロジェクトの一つに「産業の振興」～進化し続ける産業都市を目指します～を掲げ、これからの産業振興に向けた重点的な取組として、産業集積を図るための新たな支援制度の創設や、中心市街地における企業誘致や創業支援の強化などを進めることとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編55～58頁)
32	本編	30 ～ 32	～産業「活力ある産業のまち」づくり～ 雇用を生み出す産業の誘致、企業の誘致を強力に進めて頂きたい。	3 産業	B:趣旨含む	大綱3「産業」において、雇用創出につながる創業支援や企業の誘致に向けた取組を進めることとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編110～117頁)
33	本編	51	重点プロジェクト4 常陸多賀駅周辺地区整備事業は商店街を含めて総合的に検討して頂きたい。	3 産業	B:趣旨含む	JR常陸多賀駅及びその周辺地区の整備については、駅舎を始め東西自由通路など都市基盤の整備方針を検討することとしています。 また、駅周辺地区への都市機能と居住機能の集約や誘導の方向性を示すとともに、低未利用地における再開発事業などの調査研究を行い、多賀地区の新たなまちづくりの方向性をとりまとめます。 このようなことから、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編51、52頁、133頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
34	—	<p>産業の振興</p> <p>1. 日立製作所発祥の地である日立市を活性化する為、日立製作所、日立市が連携すべき。</p> <p>2. インフラを整備すれば企業は自然と集ってくる。(税制優遇策も考えられる)</p> <p>電車を止めてBRTで金を使っている。金の使い方が無駄。</p>	3 産業	B:趣旨含む	<p>今後も、日立市が「ものづくりのまち」として成長を続けていくため、本市が有する様々な財産を総動員し、多岐にわたる産業振興策を総合的に推し進めることとしており、各施策を実施する上では、今後も日立製作所と協力・連携を図っていきます。</p> <p>また、企業活動の物流ネットワークとして重要な要素である、道路や港湾といった交通インフラの整備については、今後も国や県と連携しながら整備促進を図ります。</p> <p>このように、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編55頁ほか)</p>
35	概要版 (本編)	4 (29)	3 産業	B:趣旨含む	<p>かみね公園については、老木化や衰弱化が進んでいる桜について、土壌改良や踏圧防止柵の設置などにより、今後の桜のモデルとなる整備を進めるほか、動物園開園60周年を記念し、爬虫類と市の鳥ウミウを一体的に展示する新獣舎「はちゅうのい舎」を整備することとしています。</p> <p>このように、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきますが、御提案も参考とさせていただきますながら、更なる魅力向上、集客力強化に取り組みます。(本編57頁、129頁)</p>
36	概要版 (本編)	11 (57)	3 産業	B:趣旨含む	<p>重点プロジェクト「産業の振興」で、交流人口拡大に向けた観光振興の推進として、施設の老朽化や分散化、駐車場不足など、道の駅日立おさかなセンターが抱える課題を解消し、更なる交流人口の拡大やサービス向上を目指すため、新たな地域連携・交流施設の整備に向けた検討を進めることとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編57、129頁)</p>
37	概要版 (本編)	11 (57)	3 産業	C:今後検討	<p>海水浴場のにぎわい創出については、新たな魅力づくりやPR強化など誘客促進策を検討し、にぎわいの創出を図ることとしています。御提案いただいた烏帽子岩周辺の整備については、これまで専門家による現地調査などを行い、検討してきたところですが、引き続き最良の保存方法について研究を重ねていきます。(本編57頁、129頁)</p>

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
38	—	—	日立駅前のイトーヨーカドーとの連携強化 18万人もの都市でデパートが全て無くなるという状況は絶対に避けなければならない。その為には各種イベントでの協賛はもとより、例えば、比較的空きスペースが多いフロアに個人の開業医を誘致してメディカルセンターとの連携を強化すると共に雇用の創出、買物客の増加にも結びつけられる様に思われる。いずれにせよ購買客数の大幅増が見込めない状況で来場者数を増やす手段としてミニ総合病院の様な機能を持たせたデパート化はどうか。	3 産業	C: 今後検討	日立駅前地区のにぎわい創出は、市の重要な取組の一つであることから、昨年5月にイトーヨーカドー、商工会議所と市の3者で「地産地消・地場産品販路拡大に係る連携及び協力に関する協定」を締結し、イトーヨーカドー日立店において、農産物の販売や情報発信等を行っています。今後も連携を強化するとともに、先進事例を調査するなど空き店舗・空きスペースへの企業誘致についても検討を進めます。(本編116頁)
39	本編	28	産業活性化、需要者視点の条件作り 日立の地価、土地、建物賃貸料は高すぎる。また全般にその指摘は多い。需要者からみて進出し易い条件の追求を急ぐべき。茨城県北という地理的ハンディキャップの下にあって、日立の魅力は高くない。利用してもらえる水準への見直し、最小面積の引下げ、手続きの簡素化、スピード等、利用者サイドに柔軟化が必要と思われる。 また、民間の土地・建物についても、地価、賃貸料の適正化指導(ガイドライン的行政指導)について、商工会議所等とも協議する等、市外・県外からの企業、催事会議誘致。市内へ起業定着を企てることが要と考える。税制(固定資産税)等の工夫とか方法を検討へ。	3 産業	B: 趣旨含む	産業集積を図るため、新たな支援制度を創設するなど、企業誘致に向けた取組を進めることとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 御提案については、今後事業展開を図る上での参考とさせていただきます。(本編112、113頁)
40	概要版 (本編)	11 (55)	地域振興として業種を超えた各団体との協力体制づくり(工業、商業、飲食組合などの業種を超えた交流のしくみ)をしてほしい。	3 産業	B: 趣旨含む	「6次産業化、農商工連携の推進」は、業種を超えた協力体制づくりとその体制による具体的な異業種交流、地域振興への取組を意味しており、素案の中に御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編57頁ほか)
41	本編	136	道路交通の渋滞緩和は最重要課題である。歩道や弱者保護の通路の充実よりも車道の充実強化をすすめるべきである。歩く人や弱者もバスや車に乗れば済むからである。 なお、他の政策もこの道路交通状況が変わらない限り手を尽くしても無駄だと思う。目的地に行くまでに車にしろバスにしろ道路を通るからである。教育や福祉や産業の発展のためにもまず第一に「道」を何とかしなければならぬ。	4 都市基盤	B: 趣旨含む	御意見のとおり、教育や福祉、産業の発展には、課題である慢性的な交通渋滞の緩和が必要であり、それに向けた幹線道路の整備を進めることとして後期基本計画の重点事業に位置付けています。そのため、原案どおりとさせていただきます。(本編136頁)
42	概要版 (本編)	9 (47)	空き家が見られることが多く、危険(火事など)。壊すか、リフォームなどの改善をした方が良くと思った。土地の有効活用をするべき。	4 都市基盤	B: 趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策6「住みやすい環境の形成(住宅)」の取組1において、良好な住宅環境の保全のため、適正な管理がなされていない空き家等所有者への助言・指導や相談、空き家等の利活用や除却支援などの取組を進めることとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編149頁)

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
43	本編	137	住民の生活、安全、生命を守り、安心して生活できるようにするため、山側住宅団地間の道路整備を至急実現してほしい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	山側住宅団地間を結ぶ道路整備については、御意見のとおり、住民の安全で安心な生活を守るために重要であり、その趣旨は、素案に含まれています。 道路整備については、地形上の制約から技術的な問題や財政負担などが課題となっていますが、既存道路の改良整備も含めて、検討を進めます。(本編137頁)
44	本編	164	土砂災害警戒区域の住民の生活、安全、生命を守り、安心して生活できるように西成下沢1(溪流番号202-I-021)を改修する事業を至急実施してほしい。	4 都市基盤	A:意見反映	土砂災害警戒区域について、全ての危険箇所を対策工事により安全な状態にしていくには、膨大な時間と費用が必要となります。土砂災害から人命を守るためには、土砂災害防止工事等と併せて、避難体制の整備や危険箇所への新規住宅抑制等のソフト対策を充実させていくことが大切です。 御意見を踏まえ、大綱5「生活環境」、施策4「災害に強いまちづくり(防災・減災)」の取組3において、土砂災害に対する避難対策の再点検、地区防災計画の策定支援のほか、減災対策として、県による土砂災害等に対する危険防止策の推進に連携して取り組むことを追記しました。(本編167頁)
45	本編	137	住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるようにする為、山側住宅団地間の道路整備を至急実現して欲しい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
46	本編	137	「市民の暮らしを支える生活道路の整備」に対して、山側団地住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活させるため、堂平団地・青葉台団地から城南団地につながる山側住宅団地間の道路整備計画を検討では遅く、至急実現してほしい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
47	本編	146 164	「本市の地形や河川の特성에合わせた総合的な治水対策の推進」に対して、土砂災害警戒区域・特別警戒区域の住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活させるため、西成下沢1(溪流番号202-I-021)の改修事業を至急実施してほしい。	4 都市基盤	A:意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
48	—	—	空家対策 日立市内の空家を登録し、県外から移り住めるのを支援する。(県内14市町村で推進している) 日立は住環境が良いので推進室を設け、空家対策と人口減を抑制して欲しい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策6「住みやすい環境の形成(住宅)」の取組1において、空き家等の利活用を行うこととしています。御意見の趣旨が含まれていると考えることから、原案どおりとさせていただきます。(本編149頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方	
49	概要版 (本編)	10 (51)	交通渋滞がガンです。日立南⇄日立北間の常磐高速を定時的(日ごと)あるいは季節毎開放(又は低料金化)し、通過貨物トラック他自家用車を大幅バイパスされる(これは今すぐ可能)べし。道路の新設などその簡単にかつ早期には無料!	4 都市基盤	C: 今後検討	渋滞緩和施策を推進するに当たっての参考とさせていただきます。
50	本編	137	(取組2) 市民のくらしを支える生活道路の整備 山側団地住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活させるため、堂平団地・青葉台団地から城南団地につながる山側住宅団地間の道路整備計画を検討では遅く、至急実現してほしい。	4 都市基盤	B: 趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
51	本編	146 164	(取組1) 本市の地形や河川の特性に合わせた総合的な治水対策の推進 現在、土砂災害警戒区域・特別警戒区域(茨城県告示第54号)の住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活させるため、西成下沢1(溪流番号202-I-021)を改修する事業を至急実施してほしい。	4 都市基盤	A: 意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
52	本編	137	山側住宅団地間の連絡性を高める生活道路整備を至急実現して頂くようお願いしたい。	4 都市基盤	B: 趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
53	本編	164	土砂災害警戒区域の住民が安心して生活できるようにするため西成沢下1(溪流番号202-I-021)の改修を至急実施して頂きたい。	4 都市基盤	A: 意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
54	本編	137	住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるようにする為、山側住宅団地間の道路整備を至急実現してほしい。その場合、山側団地間を結ぶ道路の具体的なルートとして次を提案する。 1. 従来より検討されている「山側道路の北伸ルート」の一部(堂平団地山側から高鈴台団地山側までの区間)を最初に建設する 2. 次に上記1ルートの南端から諏訪梅林脇の道路(県道37号線日立常陸太田線)への接続道路を建設する。同様に上記1ルートの北側から山手工場脇の道路(県道36号日立山方線)への接続ルートを建設する 3. その後上記1ルートに向かって山側の各団地から接続道路を建設する 4. つまり県道36号線、37号線をまたぐ橋は建設費が極めて高いので作らない事とする。橋の建設は将来課題とする 上記の提案した道路は、A自然災害時の避難道路、B山火事災害時の延焼防止・防火帯道路、C原発事故時の避難道路等多目的道路となるものであり、その実現を強く希望する。	4 都市基盤	C: 今後検討	山側住宅団地間を結ぶ道路整備については、緊急避難道路の性格や地域の利便性等を図るため、ルートの検討を行ってきましたが、地形上の制約から、工法の検討において大規模盛土又は長大な橋梁が必要となり、技術的な問題や財政負担などが大きな課題となっています。 しかし、団地内住民の安全で安心な生活を守るため、団地の主要道路を補完する道路として既存の生活道路の改良も視野に入れながら、具体的な検討を進めるに当たって、今後の参考とさせていただきます。
55	本編	164	土砂災害警戒区域の住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるように西成沢1(溪流番号202-I-021)を改修する事業を至急実施してほしい。	4 都市基盤	A: 意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
56	概要版 (本編)	4 (25)	<p>道路行政の改革出入口で渋滞する道路は欠陥道路、バイパスを作っても結果は同じ。すこぶる立体交差が有効。(笠間街道を具体化するべき)</p> <p>高齢者交通弱者の対応。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・バスの設置 ・高齢者無料バスの配布 ・免許証返納による助成など 	4 都市基盤	B:趣旨含む	<p>前段については、幹線道路整備を推進するに当たっての参考とさせていただきます。</p> <p>後段の高齢者交通弱者の対応については、利便性が高く、持続可能なバスを始めとする公共交通ネットワークの再編や高齢者の外出支援について後期基本計画の重点事業に位置付けるほか、運転免許自主返納する高齢者への支援等を行っており、御意見の趣旨は素案に含まれていることから、原案どおりとさせていただきます。</p> <p>(本編68、140、170頁)</p>
57	概要版 (本編)	9 (47)	<p>私の住んでいる所は堂平団地の3区ですが、ここに住んで40年になります。私の宅地は脇に法面があり、地割れが多数発生し、その割れ目に植物が多数はえており、最近地震が発生する回数が多くあり、大変心配になっております。それと同時に、その上にある植物類が成長してきており、これ又心配の「たね」であります。又、秋になれば多量の落ち葉の処理に困っており、いままではなんとかしてきましたが、私も80歳になって、大変な作業を処理するのが困りものです。これを何とかしてほしいと思って書く事にしました。いままで、堂平団地自治会には何度となく懸案事項として「市」に提出しておりますが、何の返事也没有ありません。今回、安心安全な「生活」を謳っておりますが、この点を宜しく取り上げて下さい。お願いを。</p>	4 都市基盤	A:意見反映	<p>土砂災害対策については、御意見を踏まえ、大綱5「生活環境」、施策4「災害に強いまちづくり(防災・減災)」の取組3で、土砂災害に対する避難対策の再点検、地区防災計画の策定支援のほか、減災対策として、県による土砂災害等に対する危険防止策の推進に連携して取り組むことを追記しました。(本編167頁)</p> <p>なお、民有地の落ち葉の処理については、現時点では、対策は難しいものと考えます。</p>
58	本編	137	<p>山側道路の建設について</p> <p>青葉台、堂平両山側住宅団地から6号国道に抜ける道路が1本しかなく、且つ一部区間は2車線が確保されず、児童の通学路も兼用されています。安全上、或いは非常事態時の避難路確保のために山側に生活道路を建設して頂くようご検討をお願いいたします。</p>	4 都市基盤	B:趣旨含む	<p>御意見のとおり、青葉台団地、堂平団地を含め山側住宅団地について、非常時の避難経路となる道路の整備は重要であり、その趣旨は、素案に含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編137頁)</p>
59	本編	164	<p>土砂災害発生防止策について</p> <p>現住所は土砂災害警戒区域に指定されました(溪流番号202-I-021が土砂災害特別警戒区域指定によるもの)。現地の危険度は全く感じられず、安心して生活していたのに国の基準によるこれらの指定で一変して降雨時には不安な生活に変わりました。比較的簡単な改修工事により指定回避できる可能性があります。専門家の診断による適当な施策により元の安全、安心を取り戻したく、よろしく願いいたします。</p> <p>関連して全体に関するハザードマップの件</p> <p>配布されているハザードマップの裏面に避難勧告発令時の行動、情報の伝達経路などの記載があります。これらの内容についてこれまでの全国的な災害実態、日立市での実態を踏まえて全面的な見直し修正が必要である事を作成者や実施関係者は気が付いていると思います。真に有効な土砂災害防止ガイドの作成をお願いします。</p>	4 都市基盤	A:意見反映	<p>土砂災害発生防止策については、No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。</p> <p>また、土砂災害等のハザードマップについても、(取組1)地域防災体制の強化を図るための具体的な取組として、実態を踏まえ、必要な見直しを行い、災害警戒区域や避難情報などを分かりやすく伝えます。</p> <p>(本編166、167頁)</p>

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
60	本編	137	住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるようにするため、山側住宅団地間の道路整備を至急実現してほしい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
61	本編	164	土砂災害警戒区域の住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるように、西成下沢(溪流番号202-I-021)を改修する事業を至急実施してほしい。なお、該地溪流は土砂災害警戒区域に現在も該当する溪流にあたるものか、また、土木技術の進歩により警戒区域の対象外になる方策も検討していただきたい。	4 都市基盤	A:意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
62	本編	137	堂平団地は、幹線道路の国道6号に出る道がバス道路しかなく、万一災害が発生し、バス道路が使えなくなると孤立してしまう。現在のバス道路以外に団地間をつなぐ山側道路を早急に建設していただき、これを避難道路とすることで災害時の住民の安全を確保していただきたい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	No.58と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.58を参照願います。
63	本編	164	堂平団地には土石流の原因となる西成下沢1(溪流番号202-I-021)があり、土砂災害警戒区域に指定されている。住民の安全確保のため、該当溪流を改修する工事を早急に実施していただきたい。	4 都市基盤	A:意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
64	本編	164	土砂災害警戒区域の住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるように、西成下沢1(溪流番号202-I-021)を改修する事業を至急実施してほしい。	4 都市基盤	A:意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
65	本編	137	住民の生活・安全・生命を守り、安心して生活できるようにするため、山側住宅団地の道路整備を至急実現してほしい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
66	本編	137	住民の生活・安全、生命を守り、安心して生活できるようにするため、山側住宅団地間の道路整備を至急実現してほしい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	No.43と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.43を参照願います。
67	本編	164	土砂災害警戒区域の住民の生活、安全、生命を守り安心して生活できるように西成下沢1(溪流番号202-I-021)を改修する事業を至急実施してほしい。	4 都市基盤	A:意見反映	No.44と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.44を参照願います。
68	本編	133	現在、大みか、常陸多賀等の駅周辺地区は夜になると照明でキラキラ輝いて賑わっているように見えるが、昼間は全く味気ない。これからの地区整備事業においては昼間歩いて(散歩して)気持ちの良い街並みづくり、環境づくりの視点を加えて欲しい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	駅周辺のにぎわいのある都市空間の形成、周辺住宅地との連携を確保する公共交通等の利便性向上等による都市機能の再構築を図ることとしており、御意見の趣旨が含まれていると考えています。そのため、原案どおりとさせていただきます。(本編133頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
69	本編 40	定住促進住宅支援事業 高齢化に伴う空き家を活用し、子育て世帯への住み替え支援として、空き家の持主への補償と入居者への補助を充実させて定住促進する。又、空き家情報を市内外へ広く公開すること。又、その相談窓口を作り、PRを徹底すること。同じことは、空き店舗対策にも適用できる。	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策6「住みやすい環境の形成(住宅)」の取組1及び取組2において、空き家等の利活用や若者・子育て世代を対象とした各種支援、情報提供を行い、良好な住宅環境の保全や定住促進を図るほか、大綱3「産業」、施策2「地域に根ざした商業の活性化(商業)」の取組2において、空き店舗を活用した創業支援やにぎわい創出支援等に取り組むこととしています。御意見の趣旨が含まれていると考えることから、原案どおりとさせていただきます。(本編116、149、150頁)
70	本編 135	幹線道路と生活道路の整備 日立市の慢性渋滞による劣悪な道路環境は改善のきざしが見えない。道路整備には莫大な費用と条件整備が必要なため、数10年後を見据えた「長期的な戦略と計画」を立て、着実な推進をすること。今までも種々の対策をして来たと思うが、現実には慢性渋滞の抜本解決に至っていない。又、通勤体制の見直しのため、企業への協力要請も必要である。	4 都市基盤	B:趣旨含む	効率的かつ効果的な道路整備を目指し、今後整備すべき路線の中から事業効果の高い路線の整備時期をまとめて、優先的に進めるべき事業を盛り込んでいることから、素案には御意見の趣旨が含まれています。 また、通勤体制の見直しのための企業への協力要請については、大綱4「都市基盤」、施策3「便利で環境にやさしい公共交通体系の構築(公共交通体系)」の取組2において、公共交通の維持・確保を図るため、企業等との連携・協働による利用促進に向けた各種取組を進めることとしています。(本編136、141頁)
71	概要版 (本編) 5 (30)	私は現在西成沢1丁目の住人です。50数棟あった日立製作所のアパートが一斉になくなり跡地の広大な空地をどう活用するか。工事の為に悪路になったところ、野生生物(特に猪出没)とても心配です。	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策1「快適な市街地の整備」の取組1において、山側住宅団地の土地利用更新について検討することとしており、御意見の趣旨は含まれているものと考えます。(本編133頁)
72	概要版 (本編) 8 (44)	在宅高齢者支援とありますが、山の神団地パートナーシップの一員として取り組んでいます。常にバス路線の乗客アップとする目標達成に苦勞しています。都市政策課、電鉄さん共、先ずバスを走らせて欲しい。	4 都市基盤	C:今後検討	利用者にとって利便性が高く、持続可能な公共交通体系の構築(再編)が必要であり、後期基本計画の重点事業に位置付けて取り組むこととしています。今後も課題として検討を進めます。(本編140頁)
73	本編 133 ～ 134	久慈浜地区まちづくり事業とひたちBRT沿線の定住及び活性化には是非改善させる問題に空家対策がある。居住していても、不始末、不注意で起きている火事、無人なら放火等の防犯の面からも問題。エリアデザインを描く上、早急のマップ等へ戸別チェックを！	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策6「住みやすい環境の形成(住宅)」の取組1において、良好な住宅環境の保全のため、適正な管理がなされていない空き家等所有者への助言・指導や相談、空き家等の利活用や除却支援を行うこととしています。(本編149頁)

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
74	—	—	都市力向上 1. 市内道路網整備 現在計画の南北道路を早期完成 2. 東西道路の新設 茨城県北として常陸太田市との交流 (具体的には太田と結ぶトンネル道路を3本位作る→原発避難路として活用)	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策2「まちの活力向上のための幹線道路と生活道路の整備(道路交通体系)」の取組1において、地域間の連絡性を高める幹線道路の整備を進めることとしており、御意見の趣旨は素案に含まれているものと考えています。(本編136頁)
75	—	—	生涯活躍社会 1. 市内バスに対する支援 市内料金は¥100/回程度で移動出来る様にせよ。これをやらないと駅前等に人が集まらない。(青葉台団地より日立駅を往復すると¥700位。これでは人は出歩かず活性化しない。)	4 都市基盤	C:今後検討	利用者にとって利便性が高く、持続可能な公共交通体系の構築(再編)が必要であり、後期基本計画の重点事業に位置付けて取り組むこととしています。今後、個別計画策定等を進めるに当たり、参考とさせていただきます。(本編52、140、141頁)
76	概要版 (本編)	10 (53)	新交通(ひたちBRT)の整備:10年、20年先を見すえれば、高齢者が増える事が見込まれるなか、大みか、久慈浜にとどまらず、整備が進んでいるのはこのまじいと思う。	4 都市基盤	B:趣旨含む	自動車交通に過度に依存しない新たな交通体系を確立し、沿線地域の活性化を図るため、後期基本計画の重点事業に位置付けています。(本編53、141頁)
77	概要版 (本編)	10 (53)	新交通(ひたちBRT)の整備、活用 BRTは、まず従来の日立電鉄線の復活を主体に考え、常陸太田、特に常陸太田市と協同で新ルート(各団地間の接続など)を開発し、常陸太田⇄日立駅間のルートの整備をはかるべき。水戸⇄常陸太田⇄日立のトライアングルルートを整えるべき。	4 都市基盤	C:今後検討	大綱4「都市基盤」、施策3「便利で環境にやさしい公共交通体系の構築(公共交通体系)」の取組1において、利便性が高く、将来にわたって持続可能な公共交通のネットワークの再構築を図ることとしています。(本編53、140頁) 公共交通の利便性向上を図るに当たって、参考とさせていただきます。
78	概要版 (本編)	10 (53)	交通渋滞の緩和策について現在の山側道路は一定の評価はされるものの、常陸太田～はたそめ団地～多賀へのルートを早く整備すべき。ひたちBRTの延伸と組み合わせでも早急を実施すべきと考える。	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策2「まちの活力向上のための幹線道路と生活道路の整備(道路交通体系)」の取組1において、交通渋滞緩和につながる幹線道路の整備検討を進めることとしており、御意見の趣旨は素案に含まれているものと考えています。そのため、原案どおりとさせていただきます。(本編136頁)
79	本編	52 (81)	多極型コンパクトシティ推進 山腹の団地よりも東側、JRや6号周辺の東西ベルト(ないし太平洋まで)に向け、既に建物、人口はシフトしつつある。これは将来の人口や社会構造、インフラ集中化等からも必然で望ましい。市のコンパクトシティ化重点化は適切。 2017年度からの、総務省、国による整備指導、財政援助等を有効活用し、推進願いたい。 (「ひたち健康ダイヤル24」 多くの市民が必要とする時活用しており、非常によい制度と評価できます。)	4 都市基盤	C:今後検討	コンパクトで、誰もが暮らしやすく、魅力的でにぎわいのあるまちづくりを進めるに当たり、今後の行政運営の参考とさせていただきます。

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
80	本編 135	都市基盤整備等、高齢専門家等の活躍で社会インフラ対応を <ul style="list-style-type: none"> ・道路、橋梁、上下水道、防災設備等の点検・維持、メンテナンスには一定の基礎技術等をもった人材が必要。市内には、民間で専門職として活躍した中高齢者は多い。市として必要とする土木、建築、設備、電気等の技術者を募集・登録し、活躍してもらう体制が有効と考える。 ・道路の補修必要箇所、危険箇所のチェック、改善への反映。道路や街路樹里親制度は大いに推進すべきと考える。 ・公道に私物を並べて占拠し、通行の妨害を改めない企業個人を厳しく指導、取締ること。 ・路上に宣伝の「のぼり旗」も運転者の視野に障害、歩行者へのポール、ベース、旗の接触となっている。 ・高齢者、障害者等が増え、側溝の上にも私物を並べる事は社会悪となった現在であること市報などでも時たま訴える必要がある。 ・街路樹の種類選定を大いに工夫すべきと考える。メンテの費用の最小化を追求(剪定・消毒等)緑化・植栽美化機能をかなり抑制しても、費用削減優先でゆくべき。 	4 都市基盤	C:今後検討	今後の行政運営の参考とさせていただきます。 なお、街路樹については、道路交通の安全性確保のためにも間引きや樹種変更を含めた更新等が必要と考えており、御意見の趣旨は、素案に包含されていると考えています。(本編137頁)
81	概要版 (本編) 7 (40)	プロジェクト1 1. 宅地開発の推進 企業と連携し住み良い宅地開発を推進し定住環境を整える。 2. 地域文化を生かした魅力ある故里づくり 地域に眠っている神事文化を掘り起す。	4 都市基盤	B:趣旨含む	1については、大綱4「都市基盤」、施策1「快適な市街地の整備(市街地整備)」の取組1及び取組2において、市街地の土地の有効活用促進や、民間活力を取り入れた市街地再開発事業の検討を行うこととしており、御意見の趣旨は素案に包含されています。(本編133頁) 2については、行政運営の参考とさせていただきます。
82	概要版 (本編) 10 (51)	プロジェクト4 公園緑地の整備 各地域に存在する公園を整備し、環境美化と住み良いまちをつくり出す。	4 都市基盤	B:趣旨含む	大綱4「都市基盤」、施策4「やすらげる公園・緑地(公園・緑地)」の取組1において、身近な公園について、市民のニーズを踏まえながら安心して利用できる、親しまれる公園整備を進めることとしており、御意見の趣旨は素案に含まれています。(本編143頁)
83	概要版 (本編) 10 (53)	「ひたちBRT」の整備を出来るだけ早くしてほしい。常陸多賀駅までつながれば今乗っている車をやめたいと思っています。	4 都市基盤	B:趣旨含む	自動車交通に過度に依存しない新たな交通体系を確立し、沿線地域の活性化を図るため、後期基本計画の重点事業に位置付けており、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編53、134、141頁)
84	概要版 (本編) 10 (53)	今、山側道路が大久保まで、海側道路は天地閣の所までですがその先はいつ頃完成の予定ですか？	4 都市基盤	D:その他	大綱4「都市基盤」、施策2「まちの活力向上のための幹線道路と生活道路の整備(道路交通体系)」の取組1において、国道6号日立バイパスの延伸や現道拡幅等の整備促進を強く働き掛けることとしており、早期事業化を促進します。(本編136頁)

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
85	本編	137	堂平団地の災害時の避難経路について、第3公園下が土石流災害の危険地区になっている所からも、堂平→青葉台を經由する山側住宅団地間道路整備を行わなければ、避難は不可能な状況になっている。真剣に検討してもらいたい。	4 都市基盤	B:趣旨含む	御意見のとおり、非常時の避難経路となる道路の整備は重要であり、その趣旨は、素案に含まれています。そのため、原案どおりとさせていただきます。 道路整備については、地形上の制約からなる技術的な問題や財政負担などが課題となっていますが、既存道路の改良整備という手法も含めて、検討を進めます。 (本編137頁)
86	本編	170	【新規】防犯灯の在り方検討事業 現在、自治会で維持管理している防犯灯の電気代は、自治会で負担している。自治会の加入者の減少や高齢化などの現状を踏まえ、今後の防犯灯の電気代と整備・維持管理を市で実施してほしい。	5 生活環境	B:趣旨含む	防犯灯の在り方検討事業において、町内会や自治会が維持管理している防犯灯については、町内会等の加入者の減少や高齢化などの現状を踏まえ、今後の防犯灯の整備と運用の方法を検討することとしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編170頁)
87	-	-	生涯活躍社会の実現 日立市が将来にわたって「活力ある町」であり続けるためには男性、女性、若者、高齢者など全ての市民がそれぞれの家庭や職場、地域等で活躍し夢や希望に向って取り組める社会を構築していくことが大切です。	5 生活環境	B:趣旨含む	「生涯活躍社会の実現」については、5つの重点プロジェクトの一つとして掲げており、そのプロジェクトを推進するため、各分野において各種取組を進めることとしています。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編43～46頁)
88	-	-	(日々安全、安心の町) 今後も市民一人一人が日々の暮らしの中に「安全、安心」を実感でき心身ともに健康で住み慣れた地域において充実した人生を送ることが出来る様に防災、防犯、交通安全、消防、救急、地域医療など様々な分野における安全、安心対策を推進します。	5 生活環境	B:趣旨含む	「安全・安心の確保」については、5つの重点プロジェクトの一つとして掲げており、そのプロジェクトを推進するため、各分野において各種取組を進めることとしています。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編47～50頁)
89	概要版 (本編)	8 (44)	ごみ問題 生ごみの保管用カゴの問題 各交流センターの予算で賄えるのか？ カゴをやった所とならない所がありますので今度予算をつけるのか？	5 生活環境	C:今後検討	ごみ収納ボックスの有効性は認識しているところであり、設置費に対する補助の在り方については、課題の整理等も必要となることから、今後の検討課題とさせていただきます。
90	概要版 (本編)	9 (47)	防災・防犯体制の充実 特に河原子海岸の防潮堤は4mもかさ上げした結果、街と海岸が分離された状況となり、最も心配されるのが、海岸での事故である。防犯灯の設置はもとより防災体制の強化も図って欲しい。	5 生活環境	B:趣旨含む	本計画素案において、地域の防災・防犯体制の強化を図るため、地域コミュニティや自警団などの関係団体とともに、市民が安全に安心して暮らせるまちづくりに向けた取組を進めることとしています。素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編166、170頁)

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
91	本編	170	(取組1) 地域防犯体制の強化について 防犯灯のLED化に対する助成金は非常に助かっています。但し、防犯灯の修理については、自治会で補っています。 少しでも補助して頂きたい。	5 生活環境	B:趣旨含む	No.86と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.86を参照願います。
92	概要版 (本編)	8 (44)	ごみ出回収支援、大変良い事と思う。誰が行う「有料」「無料」税金で負担ですか。これから高齢化が進みます。であれば地域コミュニティにボランティア組織の充実化、共助意識の向上を指導されてはと思います。	5 生活環境	B:趣旨含む	高齢化などに伴うごみの収集方法等の見直しについては、その必要性を認識しているところです。 重点プロジェクト「生涯活躍社会の実現」を推進する取組の一つとして、高齢者世帯等のごみ出しについて、福祉的な観点も含めた支援の検討を進めます。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編44、159頁)
93	概要版 (本編)	9 (49)	救急救命士養成事業ですが、講習会受講後のスキルアップ講習が今の所無いと思います。救命士組織体制を立ち上げ講習受講後の意識向上を指導願います。	5 生活環境	B:趣旨含む	救命講習会については、地域防災の充実・強化の取組の一環として、応急救護知識の普及啓発事業により、市民への意識啓発を継続的に取り組むこととしています。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編163頁)
94	概要版 (本編)	9 (47)	今年度より、高齢者等避難開始発令時に「避難所」開設されているのでしょうか。また「避難場所」と「避難所」の区別が災害弱者の皆様が認識されているか。高齢者等避難開始情報指導お願いします。	5 生活環境	B:趣旨含む	「避難準備・高齢者等避難開始」発令の段階においては、対象の避難所を開設することとしています。 また、避難情報の周知については、大綱5「生活環境」、施策4「防災・減災」の(取組2)において、住民への広報手段の強化を図るため、新たに「防災啓発事業(高齢者在家訪問など)」を行い、災害情報の重要性、避難情報の意味を住民の皆様が説明することで、避難行動の理解促進を図り、災害からの逃げ遅れゼロを目指すこととしています。素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編166、167頁)
95	本編	170	現在自各自治会が行っている防犯灯の維持管理について。特に電気料金の徴収・支払いは自治会の大きな負担になっている。高齢化で脱会者が増加する現状を考えると、これは是非市の方で行ってほしい。	5 生活環境	B:趣旨含む	No.86と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.86を参照願います。

No.	該当ページ		意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
96	概要版 (本編)	10 (54)	日立市の魅力の発信も重要。海と山が接近していて活動しやすいこと。気候が温暖で災害が少ないこと等をPRすべき。	6 協働	B:趣旨含む	夏は涼しく、冬は温暖で、四季を通じて寒暖の差が少ない本市の気候等についても、本市の魅力である「ひたちらしさ」のひとつであると考えます。 今後も、シティプロモーション事業の推進により、市内外へ向けて、本市の伝統文化やまちの様々な魅力、特性などの積極的な情報発信を行うこととしており、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編187頁)
97	-	-	素案で「観光振興」とうたっているのに、新しくなった日立駅の改札の中には、立ち食いソバ、駅弁の販売コーナーがない。昔は、改札の中にあっただ。勝田駅、水戸駅にはあるが日立駅にはない。 観光客、来訪者を増やすことに反するのではないかと。 どのような考えで新しい日立駅をつくったのか、また、なぜつくらないのか考えを伺いたい。	6 協働	D:その他	日立駅の駅舎やホームについては、JRの管轄となっています。 したがって、市は直接関与することはできませんが、御意見の趣旨については、機会を捉えてJRにお伝えしたいと考えます。
98	-	-	市民の方に日立は”消滅可能性都市”であることをより多くの人に知ってもらい、地元の大切さに気づくキッカケを作ると、市民の力をかりて、より日立は活性化していくと思います。素案は多くの事業を計画していることは市民に伝わるとは思います。詳しい内容がないので想像しづらいんじゃないかと思いました。市報などに分かりやすく、写真やイラストなどを付けて、基本計画を説明し、”共に頑張りましょう”のようなことが書かれてたりすると、私も地元のために！と思って温かい市だな、協力したいと感じると思います。	6 協働	C:今後検討	本市の人口減少の現状や対策については、今後も適宜お知らせします。 また、後期基本計画の策定に当たっては、若い世代や市内各地域の意見を反映させるとともに、写真やグラフ等を使用し、市民に分かりやすい計画づくりに努めています。 合わせて、策定後は、市報を始めとした各種媒体を通じ、分かりやすく計画のPRを行います。
99	本編	175	「共助」への対応策…コミュニティ人材確保に苦慮している。行政との協働作業を目に見える具体的な支援策を提示してほしい。	6 協働	B:趣旨含む	コミュニティ活動の担い手不足は、大きな課題の一つとして認識しています。 大綱6施策1「コミュニティとの協働」では、今後もコミュニティが、行政との協働により、継続して活動を進められるように、必要な支援に取り組むこととしています。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編175頁)

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
100	概要版 (本編) 8 (46)	(コミュニティとの協働体制の強化) 各地域へのコミュニティ活動活性化推進と協働体制への強化と充実を上申致します。 1. 各地域コミュニティセンターに(市職員が退職する前の1年間1名派遣)の要請をする 2. 日立市職員への待遇条件は、(現況の役職に関係なく副会長をもって職務に付く) 3. 派遣されし日立市職員は、地域の活動活性化推進と協働体制への強化と充実にあたる 4. 各コミュニティセンターの会長は、後継者育成を義務化して、その体制を明確にする 5. 各コミュニティセンターの会長は、後顧の憂いなく、後継者に進退を譲る義務を負う	6 協働	C: 今後検討	これからのまちづくりには、これまで以上にコミュニティとの連携・協働が不可欠と認識しています。 市では、平成26年度から新任職員を対象に、コミュニティ推進協議会と連携し、地域コミュニティでの活動体験研修を実施しており、地域とのつながりやコミュニティの課題を肌で感じる機会を設けています。 今後は、内容の充実を図るとともに、御提案の交流センターへの職員の配置については、諸課題の整理等も必要となることから、今後の検討課題とさせていただきます。 また、コミュニティ活動を維持していくために、後継者の育成や人材の確保は不可欠なことであるため、引き続きコミュニティ関係者との協議・検討を進めていきます。
101	概要版 (本編) 1 (54)	素案については、ほぼ網羅しているものと考えます。日立市民が日立市に住んでいて良かった、次を担う子ども達も高校・大学を終えたあと是非「ふるさと」日立に住みたいという思いを持たせる街づくりを造り上げたいと思います。	6 協働	B: 趣旨含む	市民に、「日立市に住んでいて良かった」、「日立市にまた戻りたい」、と思っただけのよう、シティプロモーション事業の推進・強化により、本市の魅力を市内外に広く発信することで、本市に対する認知度の向上と愛着・誇りの醸成を促すとともに、まちのイメージアップを図ります。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編187頁)
102	概要版 (本編) 5 (59)	大綱1～6まで施策を掲げたが具体的に取り組む体制と実施、成果、課題等を検証していかなければ目標達成とはならないのではないかと！ 目標は4～5年で出来るものでもないかもしれません。	6 協働	B: 趣旨含む	後期基本計画については、前期基本計画に引き続き、成果指標及び目標指標を設定し、PDCAサイクルによる進行管理を行うとともに、市民ニーズ調査等の実施による市民意向の把握と評価への反映及び評価結果の公表を行います。(本編59頁)
103	本編 174	現在のコミュニティ推進会は交流センターに雇用された形の有償の協力員、事務長が全面的にサポートしている。しかし、副会長、専門部部長等は無給の扱いになっていて活動のモチベーションも低下する結果になっている。地域の活性化、活動を上げていくためにも、有償の枠を拡げる処置をぜひお願いしたい。	6 協働	D: その他	コミュニティは、まちづくりの対等なパートナーとして、今後とも、活動しやすい環境の整備や必要な支援について検討していきます。
104	本編 174	久慈地区のコミュニティを取り巻く環境はボランティア活動を通じて危惧する課題の多い事を痛切に感じる。自治体(交流センター)ごとに行政から1名学区ごと担当を設置し、実態を目で確認し、今後、行政から委託させる業務の内容とマッチングし、コミュニティ推進会の各部署と連携し成果につなげる。	6 協働	C: 今後検討	No.100と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.100を参照願います。

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
105	本編 194	社会情勢に対応させる地方行政サービス改革は、人、物、金を如何に的確にスピードあげて市民の目に見える仕事の遂行に尽きる。ICT推進は、本庁と支所の窓口で将来プラス金融機関、コンビニ等の窓口や、又民間委託作業は同時に民間(有識者、大学、研究部)等による全ての項目に対するPDCAの評価機関設置は必要。	6 協働	B:趣旨含む	最少の経費で最大の効果を目指した、行政運営の更なる効率化と、より効果的な行政サービスの提供を図るため、行政課題に対応した組織体制の整備や、ICT(情報通信技術)の活用による事務の効率化等の取組を進めます。 また、後期基本計画については、PDCAサイクルによる進行管理を行うとともに、より客観性・信頼性を確保するため、これまでの内部評価に加え、市民参画による外部(第三者)評価の仕組みによる新たな効果検証手法を導入し、効率的、効果的な事業の進捗・改善を図ります。 素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編59、194、195頁)
106	概要版 (本編) 4 (13)	人口減少問題対策 JR勝田駅発着の時刻表を比較して欲しい。今やひたちなか市は東京への通勤、通学圏。については、県北地区の市町村が協同で「常磐線に快速を走らせる会」なるものをつくって、少なくとも高萩～上野間に従来の準急並みの停車駅で、AM5,6,7,8の時間帯に東京行各1本、帰路も同様PM5,6,7,8の時間に各1本の快速を走らせれば相当人口減をいとめられると思われる。	6 協働	B:趣旨含む	地域活性化の基盤となるJR常磐線の輸送力増強や利便性向上について、茨城県を始め、北茨城市及び高萩市等の自治体と連携し、勝田駅発着の特急列車の運転区間の延伸等について、JRに対して継続的に要望活動を行っており、「JR常磐線の機能強化」を事業として掲載しています。素案の中に御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。 (本編140、141頁)
107	本編 46	コミュニティと協働強化・市職員の常駐など 協働体制を一層実効あるものにし、市行政との連携効果を高める為に、役所中堅職員の交流センター等への常駐(※)を実施したい。 ※ 駐在の形や期間は多様で、1年、半年、3ヶ月とか週の1～2日で半年とかあって良い。スタートとしてまず数か所で実施(現在も一部行っているか?)。問題点の見える化、風通し改善、制度や運用基準の改革につなげてゆくこと可へ。 ・シビックセンターなど第3セクター、外部委託先についても同じことがいえる。特にシビックは問題大(別項で記載する)	6 協働	C:今後検討	No.100と同じ趣旨の御意見であるため、回答内容についてはNo.100を参照願います。

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
108	本編 190	<p>財政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の市勢力規模を冷厳に認識し、財政運営は一部の市民や企業の強い抵抗はあっても大胆に重点化、削減に有効使用に徹するべきと考える。 ・人も技術も社会全体の構成やあらゆる環境条件が変遷してゆく中では、旧来の制度、財政支出が続くこと自体、硬直的となり、ニーズに応えられなくなる。批判されてもカットすべきは断行しなければならず、ポピュリズム的な無責任なことを排するよう、財政方針と実行を求める。 ・「市民ニーズに広く応えます、サービス向上を図ります」など要望される多くを「やります」という姿勢では今後の市政、財政運営は不可。カッコ良いプランは一切不要。 ・まずは、この事業をやめる。だまって予算3割減、人員2割減でやれる業務に絞り、無理なことは捨てる。 	6 協働	B:趣旨含む	健全で持続可能な財政運営を進めるため、引き続き、行財政改革の取組を堅持するとともに、事務事業の抜本的な見直しによる経常経費の削減や自主財源の確保に努め、限られた財源の中においても、将来を見据えた事業に対しては、着実な推進を図ることができるよう、これまで以上に効果的、効率的な財政運営に取り組んでいきます。(本編190～195頁)
109	—	<ul style="list-style-type: none"> ・財政運営 時代の変化、市民ニーズの変化、技術基準、情報化、スピード化等で常に新規の事業や施策は必要となる。したがって旧来の施策を予算は常に改廃し、制度を無くす取組がされなければならない。 ・行政経営、人事処遇等 職員の能力向上、外注や委託先の選考等まで厳しい能力査定、結果の審査を繰り返す制度作りと運用が肝要と思う。 ・設備投資、財政経営 新たな建設物、設備や構築物、装置備品、ソフトなど、全てメンテナンスフリーを厳しく追求してほしい。長期間のランニングコストを含めた支出規制は一層重要。 	6 協働	B:趣旨含む	<p>効率的・効果的な行政経営については、多様な市民ニーズに対応し、限られた財源や人員を活用して最適な行政サービスを提供するため、引き続き行財政改革を推進します。</p> <p>また、厳しい財政状況の中で、今後老朽化していく公共施設を適切に管理していくため、「日立市公共施設マネジメント基本方針」等に基づき、持続可能な公共施設のマネジメントを進めることとしています。</p> <p>このように、素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。</p> <p>御提案については、各種取組を推進する上での参考とさせていただきます。(本編190～195頁)</p>
110	全般事項	<p>市職員の資質向上、役職者の公僕意識の徹底と現場能力のアップの訓練等。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支所の責任者の認識意識、統括能力の無さを痛感することが時々ある。 ・支所や市役所所轄のエリアで行われる事に対し、所長は間接的ではあっても状況把握し、非日常的事象や緊急事態には積極的に市の立場を代表した行動をとるべきと考える。 ・特に災害や緊急事に果たすべき事項、そのやり方を備えておくべきと考える。 	6 協働	B:趣旨含む	<p>市職員の資質向上等については、今年度から導入した人事評価制度によって、職務を遂行するに当たり、発揮した能力と挙げた業績を公正に把握することで、高い能力を持った職員の育成を行うとともに、能力・実績に基づく人事管理を行うことにより、組織全体の士気高揚を促し、公務能率の向上を図ることとしています。</p> <p>素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編194、195頁)</p>

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方	
111	全般事項	<p>下記については重要と思うが本格的にどのように進められているか見えない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の外郭団体や第三セクターの改革はどうなっているのか。見直し改革推進が免れると思う。文化事業団などの統合等、幾つか理解できるが他にも多くある。そこにもメスを入れるべき。 ・前述の意見にも記したが、シビックセンター等や23の交流センターの運営管理が利用者ファーストから離れて行きつつある面が多い。市民の為にある機構、施設、施策であるという原点に立ち返り全てを見直したり従事する人の質的向上、研修等、上位事業化努力が欠かせない。 	6 協働	B:趣旨含む	<p>外郭団体等の見直し改革推進については、行財政改革において、「出資法人等の経営健全化促進」を掲げ、取組を推進していますが、引き続き市の指導等を通して、経営健全化を促進します。</p> <p>また、シビックセンターや交流センターの運営管理については、指定管理者制度に基づく、業務内容等の評価・検証を行い、利用者の利便性向上及び経費節減を図ってきたところです。</p> <p>素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。御提案については、今後の行政運営の参考とさせていただきます。(本編194、195頁)</p>	
112	概要版 (本編)	11 (55)	プロジェクト5 ボランティア団体の拡充 ボランティア団体を増やし市民の手でまちをきれいにする風土づくりを行う。	6 協働	B:趣旨含む	<p>ボランティア団体の拡充については、大綱6施策2「市民の多様な活動の支援」とおり、各種団体等の活動を支援するため、多分野における社会活動の支援や社会活動への参加促進に取り組むこととしています。</p> <p>素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編177、178頁)</p>
113	概要版 (本編)	10 (54)	<p>日立への観光のPRとして地域の魅力をアピールする。例えば、歴史ストーリーの発掘(例:カンブリア期地層から日本創生のルーツの主張と古事記、常陸風土記、古史通等書物、御岩神社や堅破山の関連付け)や海と山双方を楽しめるロケーション、気候のマイルドなところなどのプロモーションをしてほしい。</p> <p>あと、交通渋滞の緩和と観光促進のためBRT無料化の検討(周辺に駐車場を整備しBRTとパーク&ライドとの連携なども)してほしい。</p>	6 協働	B:趣旨含む	<p>本市の特徴である、豊かな自然や世界に誇る産業技術、多種多様な人材と、その方たちによって築かれた独自の文化と地域性という、本市が守り育ててきた豊富な地域資源、言わば「ひたちらしさ」を最大限に活用し、日立市を多くの方々が訪れたいと考えていただけるよう、本市の観光やイベント等のPRによる、シティプロモーション事業の推進・強化を図ります。</p> <p>素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編187頁)</p> <p>また、地域や関係企業等との連携・協働により、新交通(ひたちBRT)の更なる利用促進策についても引き続き検討を行います。</p>
114	全般事項	-	取組内容に具体的な内容が少なく選挙中に於ける政党のマニフェストの如くで、実現可能な内容を盛り込んで欲しい。 一歩外を歩いた時に、ここが変わったと思われるような取組を見せて欲しい。	7 その他	B:趣旨含む	<p>本計画素案の本編には、各施策ごとに、「5年後に目指す姿」を設け、それらを実現するための主な取組を盛り込んでいます。各種取組を通して、将来都市像の実現を目指します。</p> <p>素案の中に、御意見の趣旨が含まれているため、原案どおりとさせていただきます。(本編全般)</p>

No.	該当ページ	意見の内容	施策区分	反映状況	市の考え方
115	本編	7 委員会の構成・運営全般 市内ほかの識者や市民代表、団体等の代表で構成する委員の選出基準・方法、活動の充実の為に改善、改革すべきことがある。 基本計画委員会や市の他の委員会(高齢者、福祉関係委員会等)も傍聴してきた。真に有効な委員会が行われているのか。形式的に時間・マンパワーも浪費しているに近い会議もかなり多いのではないかの懸念大です。	7 その他	D:その他	市が設置する各種委員会の構成、運営に対する御意見については、今後の参考とさせていただきます。